

らぶらすブックサロン

ロシアのフェミニストたちはどう暮らしている？

著者のことについてもっと知りたい

権力とはどう向き合えばいいのだろう



課題図書



11月1日(土)
14時～16時

らぶらすブックサロンは、本の感想を誰かと共有したい方や、ジェンダーの視点で本を読むことに関心のある方のための講座です。今回は、講師に翻訳者の高柳聡子さんをお迎えし、『女の子たちと公的機関 ロシアのフェミニストが目覚めるとき』を取り上げます！



講師

たかやなぎ さとこ
高柳 聡子 さん

ロシア文学研究者、翻訳者。早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。現在は非常勤講師。専門は現代ロシア文学、フェミニズム史。主な著書・論文は、『ロシアの女性誌 時代を映す女たち』（群像社）、「ソ連後期のフェミニズム思想とドストエフスキー」（『ドストエフスキーとの対話』水声社）、「フェミニストはなぜ戦争と闘うのか」（『現代思想』2022年6月臨時増刊号）、『ロシア女たちの反体制運動』（集英社新書）など。訳書にイリヤ・チラーキ『集中治療室の手紙』（群像社）、『現代ロシア文学入門』（共訳、東洋書店）など。ロシア語圏における女性たちの声を歴史に残すことを課題としている。

お申込み



会場 世田谷区立男女共同参画センターらぷらす

対象 どなたでも(参加無料)



定員 10人(要予約・先着順)

保育 あり(5か月～就学前、要予約・先着順)

申込 9月15日(月)午前10時から、電話、FAX、またはらぷらすホームページの申込フォームで受付。※FAXの場合は①講座名 ②氏名 ③電話番号 ④保育の有無(保育を希望の場合は住所、子どもの名前・年齢)を明記。

お申し込みいただく住所・氏名・電話番号等の個人情報は、参加名簿の作成、キャンセル待ち登録名簿の作成、および必要な場合の連絡以外の目的に使用しません。



らぷらす図書室のご紹介

らぷらすは、ジェンダー、セクシュアリティ、フェミニズム、男女共同参画といったテーマを中心に図書資料を収集しています。

住所の確認できる書類をお持ちいただければ、世田谷区内・区外関係なく、すぐ利用者登録ができ、借りることができます！

1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です。

貸出時間は、9:00～21:30です。



世田谷区立男女共同参画センターらぷらす

開館時間 9:00～22:00

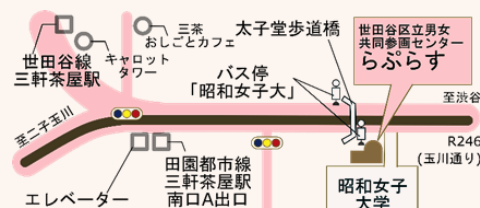
休館日 毎月第3月曜日（祝日の場合は、その翌日）及び年末年始

〒154-0004

世田谷区太子堂1-12-40 グレート王寿ビル3～5階

電話 03-6450-8510 FAX 03-6450-8511

らぷらすHP <https://laplace-setagaya.net/>



【電車】東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅下車徒歩7分

【バス】東急バス・小田急バス「昭和女子大」下車

小田急バス（駒沢陸橋～北沢タウンホール）「三軒茶屋」下車
※駐輪場のご利用を希望される方は、らぷらすまでお問合せください